

「八月の六日間」

北村 薫 (著) KADOKAWA (出版)

40歳目前、文芸誌の副編集長をしている「わたし」。ひたむきに仕事をしてきたが、生来の負けず嫌いとしつこい不器用さゆえか、心をすり減らすことも多い。そんな人生の不調が重なったとき、山歩きと出逢う。いくつもの偶然の巡り合いを経て、心は次第にほぐれていく…。

生きづらい世の中を生きる全ての人に贈る“山女子”小説！

新着図書



「最後のプレイボール」甲子園だけが高校野球ではない

岩崎 夏美 (監修) 廣済堂出版 (出版)

震災を選手たちと乗り越えてきた監督。高野連には登録されない「部内マネージャー」として活動した女子マネージャーが見た「高校野球」とは…。

高校野球記者が集めた22の青春ストーリー。

「真田三代風雲録」

中村 彰彦 (著) 実業之日本社 (出版)

幸隆「攻めの弾正」 昌幸「表裏比興の者」 幸村「日本一の兵」
群雄割拠の戦国の世に最も輝きを放った真田一族の興亡を描く！

「しんでくれた」

谷川 俊太郎 (詩) 塚本やすし (絵) 佼成出版社 (出版)

[いただきますって、なぜ言うの?]

食べることは、いのちをいただくこと。人間は他の生き物のおかげで生きている。

谷川 俊太郎の詩が心に響く絵本。

お知らせ

「ちゅうりっぷの会」による

乳幼児のためのおはなし会

日時 9月24日(水) 午前10時30分～

場所 中央公民館 視聴覚室

対象 0歳児～

テーマ 「どんどん」

大型絵本・パネルシアターなど親子でお楽しみください

図書室利用案内

開室時間

●月曜日～土曜日 午前9時30分～午後6時
(土曜日は午後5時)

●日曜・祭日 午後1時～午後5時

*お一人 4冊まで 2週間借りられます

立科町公民館 (教育委員会 社会教育人権政策係) 有線 4000

二十歳の門出を祝う成人式

8月15日、二十歳を迎えた若者たちを祝う成人式が老人福祉センターで開催され、新たに93人(うち式典出席者67名)が大人の仲間入りをしました。

式典では、町長はじめ来賓の皆様からの激励の言葉を受け、柳沢悠さん(五輪久保)が新成人として、決意をのべられました。

式典後には祝賀会が催され、久しぶりに再会した仲間との会話がはずんでいました。新成人で構成する実行委員会の企画によるアトラクションでは、小中学校時代の恩師のビデオレターを観て、懐かしさから自然と笑みがこぼれていました。また、ビンゴゲームも祝賀会を盛り上げました。

前途洋々たる皆さんのますますのご活躍を期待するとともに、成人されたことを心からお祝い申し上げます。



新成人代表あいさつ



成人式実行委員会のみなさん